

一般社団法人 千葉県社会福祉士会
平成27年度 第1回臨時総会議事録

1、開催日時 平成28年3月5日（土）13時30分～14時50分

2、場 所 千葉県教育会館 604会議室

3、出席者 会長 染野 貴寛
副会長 相澤 雅則
副会長 奥野 不二子
副会長 宮間 恵美子
事務局長 鈴木 将人
会員理事 浅見 雅人

大浦 明美

岡本 武志

小川 晴雄

神田 一彦

櫻井 勉

渋谷 茂

出口 紀子

吉田 愛子

監事 伊達 雅則

出席代議員 39名

（内訳：場出席者議長 17名、書面表決者 22名）

4、次第

（1）開会

（2）会長挨拶

（3）議長・議事録署名人選出

（4）議事

第1号議案 平成26年度第二次補正予算について

第2号議案 平成27年度年度事業計画について

第3号議案 平成27年度予算について

【議事録】

●開会発声

(相澤副会長) 定刻となりましたので、これより平成27年度一般社団法人千葉県社会福祉士会第1回臨時総会を開催致します。

●会長挨拶

(染野会長)

代議員、会員の皆様におかれましては、県内各地よりお集まりいただきありがとうございます。

ソーシャルワーカーの人数が増え、多くの分野での活動がされています。教育、医療、司法など多くの分野からソーシャルワーカーの要請がされていますが、それに応えきれているか、を考えたとき、私たちが力をつけるスピードを早めていく必要があると感じます。理事会や総会での案件も深さと広さを求められているところです。

本日の議事にもそうしたことがちりばめられていますが、ある自治体から家を失った方の地域に戻る支援などの話や生涯研修の話などさまざまにありますのでよろしくお願い致します。

以上でご挨拶とさせていただきます。

●議長選出

(相澤副会長) 係の方は、議場閉鎖をお願いします。議事に移るに当たり、議長の選出を行います。定款24条に基づき、染野会長に議長をお願いします。

●議長就任

(小川理事) 只今、議長に選任されました。円滑な議事進行にご協力ください。

●定足数の確認

(小川理事) この総会の定足数と出席者数の確認を行います。事務局から報告をお願いします。

(鈴木事務局長) 代議員の定数は45名です。定足数は、「一般社団法人千葉県社会福祉士会定款第25条の規定により、代議員総数の2分の1以上です。従いまして、定足数は23人以上ということになります。

次に、出席者数をご報告いたします。本日会場にご出席いただいているのは、17名です。書面による表決者数は22名で総数は39名です。出席者数が定足数を満たしておりますので、この総会は有効に成立しておりますことをご報告します。遅れていらっしゃる方もいるかもしれませんので、正確な数につきましては議事録でご報告いたします。

●開会

(小川理事) 定足数を満たしており、この総会は成立しております。総会の開会を宣言いたします。

●議事録署名人選任

次に、議事録署名人2名を選出します。今日お越しの皆さんから立候補される方がいらっしゃいますでしょうか？

～お二人が立候補される～

大橋美和さん、竹嶋信洋さんのおふた方をお願いをしたいと思います。よろしいでしょうか？

～拍手～

ありがとうございます。では宜しくお願いします。

議事録に関しましては、事務局が記録作成いたします。具体的な議事につきましては「総会資料」をご覧ください。また、説明者の方は、ポイントとなる点について、説明をお願いいたします。

それでは、目次の順番に次第に従って議事を進行してまいりたいと思います。

●審議事項

議案第1号 平成27年度第二次補正予算について（総会資料P1）

（鈴木事務局長）補正予算の内容について説明。

・JC 教育研究所の Web 模試、問題作成と社会福祉士取得支援講座の2件については、事業の実施が確定していなかったため、1,000 円の予算計上となっていたが、事業実施が確定したための補正予算。

・社会福祉士取得支援講座は、新規に和洋女子大学でも実施。

説明後、採決 賛成17名、書面表決賛成22名、合計39名で承認。

議案第2号 平成28年度事業計画について（総会資料P2～P8）

（鈴木事務局長）事業計画全体の考え方について説明。

- ・生活困窮者自立支援など新たに社会福祉士の力を発揮できるところがある。
- ・平成28年度は、役員改選の年、これまでやってきている事業は確実に継続していく。
- ・総務委員会については、引き続き地域集会で会員同士の交流を図り、新会員の勧誘にも努める。また、三団体の研修も継続していく。機関紙「点と線」は社会福祉士養成校などへの配布も継続。HPも随時更新。厚生労働省の情報、他の団体の研修なども情報提供している。
- ・総合相談委員会は、今年度の県からの受託事業を継続。虐待対応専門職チームでは、専門性、緊急性の高い事案を受けている。
- ・研修委員会は基礎研修を始めとした研修を継続して実施していく。淑徳大学の4年生の正課プログラムを当会が受け持っている。受験対策では、和洋女子大学など新規の学校も加わっている。「千葉県生涯研修センター」の立ち上げに、会全体でバックアップしていく。
- ・権利擁護センターぱあとなあ千葉運営委員会は、組織を変更し4つの部会を作って一年運用した。後見業務を遂行する上で、法律面での知識や経験が不足しがちであり、弁護士会との事例検討などを通じ、後見人の資質をあげていく。
- ・司法福祉委員会は、全国でも高い評価を受けている「司法福祉連続研修」などを継続していく。
- ・千葉県社会福祉士会災害対策委員会では、28年度は研修の実施を予定している。

- ・千葉県社会福祉士会倫理委員会では、平成 27 年度は、取扱い案件はない。会員を懲戒するという意味だけではなく、守るための仕組みでもある。
- ・社会福祉士ささえあい制度配分委員会は、公共性の高い事業を行っても報酬が得られない場合などに、会員からの負担金を配分している。

質疑

(岩田氏)

- ・社会福祉士が仕事に見合った報酬を受けているか、といったことを考えていく中で、会として、県議会への働きかけも必要と考えるがいかがか。

(染野会長)

- ・守るべき社会福祉士が、職場を去るようなことになっては困る。待遇などの話は、個人では難しいので団体として取り組んでいきたい。各担当が、県庁にでむいて、顔つなぎをしたり、各種パブコメには積極的に意見を出したりして努力している。

(川名氏)

- ・委員の派遣については、一般市民への PR のひとつになる。市町村の理解が必要だが、どの地域のどんなところに来てほしいか、などを代議員に聞いてみる場もあっていいのではないか。

(鈴木事務局長)

- ・現状として、各市町村から様々な委員の推薦依頼がきている。後援も行っているところはあるが、待っているだけでなく、広く意見を集めるなど必要と考える。

(目黒氏)

- ・平成 26 年度に公募で県の地域福祉計画の策定委員になったが、こうした政策に関わる委員には、積極的に会として派遣して行って欲しい。

(染野会長)

- ・是非、後押ししてほしい。

(服部氏)

- ・HP の内容が会員向けのお知らせが前面に出ており、内容も深みが無いではないか。県民向けの困りごとが解決するための手掛かりになるような情報をだしていくべきではないか。

(会長)

- ・現在の HP は、手作りでやや古い形になっていて、会員の連絡が多くなっている。御意見、受け止めていく。

説明後、採決 賛成 17 名、書面表決賛成 22 名、合計 39 名で承認。

第 3 号議案 平成 27 年度予算案について

(鈴木事務局長)

- ・大きく変わっているところとして、収入の部から説明する。JC 教育研究所 WEB 模試問題作成と社会福祉士取得支援講座については、平成 27 年度は、項目立てだけであったが、平成 28 年度は、年度当初から予算立てができている。
- ・支出の部については、総務事業の会員に名簿を公表する、名簿作成費を新規事業として計

上している。また、事務費については、平成 27 年度の使用額から予算額を積算している。

質疑

(岩田氏)

・名簿の取り組みは、良いことだと思うが、個人情報を守る規程をしっかりと作ってほしい。

(染野会長)

・名簿については、代議員を選ぶところからスタートしている話だが、情報公開規定等を整備しつつ、御本人の同意確認の書面も送らせて頂き、6 月にはお配りしていきたい。

(服部氏)

・収入の正会員の会費を 100 名増で予算を組んでいるが、そうした見通しがあるのか。また、賛助会員については、HP で求人募集を載せるところには賛助会員になっていただく、といった工夫で増やしていいかがか。支出の部の広報委員会の活動費は、例年、社会福祉士ささえあい制度から支出されていたが、委員会の活動費にすることにしたのか。

(鈴木事務局長)

・新規会員数については前年度の数字をベースに積算している。賛助会員については、貴重なご意見いただき、今後検討していきたい。広報委員会の活動費については、本来委員会の活動と捉え、委員会活動費に含めることとした。

説明後、採決 賛成 17 名、書面表決賛成 22 名、合計 39 名で承認。

報告第 1 号 理事候補者選出選挙の結果について

(吉田選挙管理委員長)

- ・平成 28 年 2 月 1 日付、別添資料の通り、10 名を当選とする。
- ・書類に不備があるものが多かったので、以後、注意してほしい。

報告第 2 号 代議員選挙の結果について

(吉田選挙管理委員長)

- ・立候補が各地区の定数以内であったため、全員を当選とする。

●議事終了

(小川理事) 以上で、総会の議案及び報告事項は終了いたしました。円滑な議事進行にご協力頂き有難うございました。

●事務連絡 (事務局長)

- ・定時総会の予定 : H28.6.18

●閉会

皆様、小川理事お疲れ様でした。以上で、一般社団法人千葉県社会福祉士会平成 27 年度第 1 回臨時総会を閉会といたします。

以上をもって議事全部を終了し、１４時５５分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、議長及びその会議において選出された議事録署名人がこれに記名押印する。

平成 ２ ８ 年 ３ 月 ５ 日

一般社団法人千葉県社会福祉士会 平成 ２ ７ 年度第 １ 回臨時総会

議長 _____ : _____ (印)

議事録署名人 _____ : _____ (印)

議事録署名人 _____ : _____ (印)